

様式

改善指示書

学長（執行部会議）

次のとおり改善を指示する。

令和4年7月14日

（対象機関）

実施機関名	自己評価委員会
-------	---------

（指示事項）

（ポリシーの点検）

- ・実施機関が各ポリシーの成果指標（原則として、数値指標とする。）を設定するにあたり適切な助言をすること。
- ・実施機関によるカリキュラム・ポリシーを保証する取組みの状況を適時点検すること。
- ・入試委員会（入試改革）によるアドミッション・ポリシーと入試方法の整合性の取組みの状況を適時点検すること。

（新たな点検の視点）

- ・本学の教学方針である「地域（課題）をフィールド（題材）にして課題解決（発見）力を養う『岐阜学』」の授業手法が、専門科目に導入されているか点検すること。
- ・専門科目の教授において「SDGs」が意識されているか点検すること。
- ・R5年度から学内委員会に対しても自己評価報告書様式の提出を指示し点検すること。

（自己評価の公表）

- ・教学の質保証の情報として、教員活動評価指標に基づき、教員活動の点検結果を速やかに本学Webサイトに公表すること。